

県央ブロックごみ処理施設整備候補地手代森ニュータウン住民説明会の開催結果

- 1 開催日時 平成 31 年 1 月 19 日（土） 14 時 00 分～16 時 46 分
- 2 開催場所 手代森ニュータウン公民館
- 3 出席者
 - (1) 住民 62 名
 - (2) 報道機関 1 社
 - (3) 協議会 10 名（菅原事務局長，櫻次長，森田主幹，菊池副主幹，畠山室長，古川主査，高橋主査，木村主任，日環センター速水氏，池本氏）
- 4 会議概要
 - (1) 開会
櫻次長により開会及び司会進行
 - (2) あいさつ
菅原事務局長からあいさつ
 - (3) 説明
畠山室長から「県央ブロックごみ処理施設の整備について」を説明
 - (4) 質疑（質問者 15 名，質問・意見数 65 件）

発言者・回答者	発言内容
①A	<p>① 去年の 6 月 12 日と 11 月 1 日の 2 回，役員への説明会があったと聞いた。</p> <p>「各整備候補地の周辺地域の皆様を対象として説明会等を開催する。また，地域の皆様との対話を重ねていくことが大切である」と話があったが，町内会の役員だけへの説明会を開催したいきさつを教えてほしい。</p> <p>私たち住民は，昨年 12 月まで何も知らされてなかった。今年度は残りがあと 2 ヶ月しかないにもかかわらず，今年度中に建設する候補地を 1 箇所を選定とは，言語道断としか言いようがない。今年度中に無理やり 1 箇所を選定することに納得がいかない。</p> <p>② 焼却施設の建設費は，総額 300 億円位という話だが，運営期間は何十年なのか。</p>

	稼働期間の終了後のことが心配だが、その後どうするのか。
→畠山室長	<p>①説明会の対象範囲として、県通知に基づき、整備候補地から半径 500m内に住居がある町内会、堀越自治公民館を対象に説明会を開催した。地域の要望を受け、平成 30 年度は、田の沢、沢目、新山、手代森ニュータウンに対象を拡げている。</p> <p>②現在の焼却施設は寿命が 30 年位と言われている。建設に当たっては、地域の方々と覚書を結び、操業についても、地域の方々と協議して決めて、施設建設を進めていくこととなる。</p> <p>その後については、現在の位置に長寿命化であれば、長期間 30 年以上建ち続け、建て替えになれば、地域の皆様と協議をして、決めていくことになる。</p>
②B	③先ほどの質問、去年に 2 回、町内会の住民を対象とせず、役員に説明したいきさつを教えてほしい。
→森田主幹	<p>③当初、堀越自治公民館を対象に、平成 29 年度の説明会を開催し、その後、対象区域を拡げたらどうかと周辺の町内会からお話を頂いた。こちらに相談をしたのが 6 月である。その時は説明ではなく、今後の説明会開催に当たり、どのようにするか相談した。</p> <p>また、11 月は、周辺の沢目や新山での説明会が進んでいる状況で、町内会と相談の時期が 11 月だった。役員だけを対象に説明会を行なった状況ではない。</p>
B	④本年中に 1 箇所を選定することはないということでもいいか。
→菅原事務局長	<p>④4 箇所の選定が 29 年度の 5 月で、4 箇所に説明を 29 年度の 7 月頃と 10 月に 2 回セットで行った。開催出来ない所もあったが、その状況から判断し、30 年 8 月、正式には 4 箇所の状態だが、2 箇所優先ということで、こちらと盛岡インターチェンジ付近とした。</p> <p>延ばす際もそうだが、どのような決め方をしていくのかは、コスト面、整備条件、住民理解などを併せて総合的に判断する。</p> <p>目処としては、30 年度内を目指し説明会を行い、状況を見ながら判断する。その時期も 8 市町の首長が集まる場所で決めていくことになる。今、事務局としては、年度内に決めていくことを目標としている状況である。</p>
③C	⑤説明会案内の裏側の Q & A の 3 つ目に、30 年度中に延期するこ

	<p>ととしたとあるが、まもなく3月である。今日、住民の前で30年度中を削除すればAさんの質問にもすっきりすると思う。</p>
→菅原事務局長	<p>⑤こちらで配布した案内と内容なので、このとおりとして今まで進めてきたことが大事な部分となる。選定期間は30年度中を目標に進めており、今時点で削除という話だが、私たちの今の作業と、時期がこれだから必ずここだというスケジュール優先ではないと以前から話している。時期を延ばすことや決定については、8市町の首長の会議を開いて、その場でどうするか判断しており、それを得るまではその方針で進めていくので理解を頂きたい。</p>
④D	<p>⑥今候補地は2箇所、1箇所に決定したわけではないのか。</p>
→菅原事務局長	<p>⑥まだ1箇所に決定していない。優先的に2箇所という状況。</p>
⑤E	<p>⑦候補地が2箇所に絞られてからの説明会、そんな馬鹿な話はないだろう。</p> <p>⑧広域化で一本化、災害が非常に多いときにリスクヘッジは考えているのか。素晴らしいことを書いて、住民の納得が得られるとはとんでもない話だ。</p>
→菅原事務局長	<p>⑦500m範囲内ということで堀越に声をかけ、平成29年度に行なったのが最初の段階。その後、田の沢、沢目、新山にも説明し、こちらは今日が最初となった状況で、範囲を500mから広げるタイミングやどこまでにするかの判断が十分ではなく、今の時期になってしまい、大変申し訳なく思っている。</p> <p>今の説明も、29年度の説明内容を圧縮した形で、確かに指摘もそのとおりの部分もあるかと思うが、考え方と内容について説明する場に来てもらい大変ありがたいと思っている。</p>
→森田主幹	<p>⑧分散立地に伴うリスク分散と、集約化に伴う強靱化の推進という2つの方法があると思う。広域8市町が選択した方向は、1施設集約化に伴う強靱化の推進。仮に集約化した施設が災害時に被災したなど、災害廃棄物の処理はおろか、施設そのものが稼動しない状況も想定しなくてはいけないことになる。施設整備と併せて、他の施設との連携を並行して進めていくことにより、全体として強靱な体制を確立して行くことが要になると考える。</p>
⑥F	<p>⑨再確認だが、2箇所に絞ったのか。都南工業団地と盛岡インターチェンジ以外の2箇所は外したのか。</p>

→菅原事務局長	<p>9 8市町で一緒に取り組んでおり、どのように意思決定をしていくかは、8市町の首長が集まった会議で決めている。例年は年度末に行うが、先ほどの8月では開催出来ないため、今の（4候補地の）状況なので、2箇所優先で地域に協議していきたいという方向性について、8市町の実情を得て進めている。</p> <p>正式にはまだ4箇所だが、優先した2箇所にしか話をしていない。残った2箇所は外したのかという質問だが、手続上はまだ残っているが、説明会などが出来ない状況で、4箇所に戻ることは難しい状況だと思う。</p>
⑦G	<p>10 私は賛成派である。施設から選定からの説明があったが、その辺を含めた中で、選定の時点では、場所か金額などいろいろ含めて検討していく。最終的に決まっていくのは、住民の意向が大きく影響するだろうと思う。なぜ今まで言わないんだという意見があり、非常に残念だ。都南の工業団地は何もない。あれ以上発展しない。遊休地が増えている。乙部地区に何かあってもいいと思う。皆さんが環境問題などいろいろ心配するが、今の技術では心配ない。この乙部に何か造ってほしい。盛岡市クリーンセンターにも岩手・玉山清掃事業所にも行って見たが、ああいうものでもいい。今の技術では公園のようなものに工場が立つ。薬品工場のようにおだやかに公園の中に立つ。間違いない。</p> <p>一つだけ、他の説明会での雰囲気、私は地主ではなくなんとも言えないが、地主の意向などの雰囲気、良いのか悪いのか反対なのか、その辺を聞かせてほしい。</p>
→菅原事務局長	<p>10 29年度から何回か開催している中で、全部まとめて表現を短くすると、確かに環境、風評の問題、渋滞など資料に載せたような質問があった。それに答えているところだが、雰囲気とすればどちらかという判断がしにくい状況ではないかと受け止めている。ただ、明確に反対と手を挙げて話す方もいる。</p>
⑧H	<p>11 皆さんといろいろと話してみると、密室で決めるような、自分たちが参加できない、公開してないところで決められるのがすごく耐えられないとおっしゃる。8月の決まったってというのはどこなのか。オープンにしたところで決めていただきたい。決めたのはなんという委員会なのか。その議事録はどこにあるのか。</p>

→菅原事務局長	<p>11 8月は、8首長に方向性について我々が廻って説明したので、議事録というものはない。優先的に（2箇所を）進めていきたいとお願いした。正式には4という話をしたように、決定することは、8市町の首長を集めた会議を開き、そこはもちろん公開され、8人に集まってもらうためのスケジュール調整をしている。</p>
H	<p>12 4から2になり優先的にして、クリーンセンターを外した理由を教えてほしい。</p>
→菅原事務局長	<p>12 説明会を2回セットでやらせてほしいと、地域に声かけをした。クリーンセンター敷地は、皆さん御存知かもしれないが、コミュニティでいくと松園と上米内の2つある。説明会ではなく覚書の協議を優先的にしてほしいということだが、その協議には入れない状況にある。30年度中に覚書協議に入るのは難しい状況にある。</p>
H	<p>13 覚書が障害となっているのはおかしい。第12回候補地選定委員会の中で、クリーンセンターは本当にいいのかと何回も指摘し確認し続けた。だが事務局は、代表の方との覚書はそれを縛るものではない、候補地の上位に入るのは問題ないと何回も答えている。このことをあなたは知っているはず。つまり、あなたが候補地選定委員会を間違った方向にもっていったからこんなことになるのではないか。そこをまず正すべきである。</p> <p>そうすると、第14回候補地選定委員会を開いて、事務局が間違っていた。やっぱり覚書が効いた。なので候補地追加を第12回に言っているが事務局が、追加して3箇所にしてもう一回というのが筋ではないか。</p>
→菅原事務局長	<p>13 覚書は何条かあり、その中の第5で「内容について疑義がある場合には協議して決める」という部分があり、その解釈を含めて、その前の分散立地や事前協議の部分もあり、もう候補地に入れないんだと・・・</p>
H	<p>14 でもそう聞こえる。この流れでいくと、4箇所になったその理由は覚書があるからと聞こえる。</p>
→菅原事務局長	<p>14 選んだ後にはなったが、順番は確かにそのとおりになったが、地域の方にお話をさせてもらった際に、覚書に基づくと、そっちが先じゃないかと・・・</p>
H	<p>15 だから、本年度中に決めようというときに、（覚書協議が）ま</p>

	だ済んでないではないか。30 年度中に済むのか。済んでから決めるのが筋ではないか。
→菅原事務局長	15 その部分を含めて、地域の方に覚書もそうですし、候補地の関係、焼却施設の関係のところの話を地域の方々にさせていただいていないと、やられていないとそのとおりですし・・・
H	16 する気があるのか。クリーンセンター（周辺）の人たちと。
→菅原事務局長	16 やはり、場所の関係とかに・・・
H	17 やるのか、やらないのかだけ教えてほしい。話が長くて分からなくなる。
→菅原事務局長	17 やりたいということで、話しかけはしたがそれができていない状況である。
H	18 やるのか、やらないのか 30 年度中に。
→菅原事務局長	18 できるかどうかは話しかけ・・・
H	19 やらなければ、決まらないのか。やらなくても決めるのか。
→菅原事務局長	19 それを含めた総合的な判断を・・・
H	20 それが分からない。その答えでは納得できない。協議をしてから決めるのか、協議は関係なく決めるのか。
→菅原事務局長	20 クリーンセンターの（覚書の）話をしているのかなと・・・
H	21 決め方の問題だ。決め方はあなた方が勝手に密室で、我々の検証出来ないところで決められるのが納得できないと言っている。それをオープンにちゃんと検証できる形でやってほしいと言っただけだ。きちんと検証できるところで決めてほしいというのが私の考えである。
→菅原事務局長	21 不十分だという話かと思うし、密室という部分・・・
H	22 密室ではないか。他市町に廻って、これでいいですかね。2 箇所反対してるので外したと言っているかもしれない。住民には分からない。
→菅原事務局長	22 正式にはまだ 4 箇所ですと・・・
H	23 だったら 4 箇所のままと言えよ。ここに 2 箇所と書いているではないか。
→菅原事務局長	23 実質的にと・・・
H	24 反対の前に、決め方が納得できない。
→菅原事務局長	24 確かに御指摘の部分が見えにくいと、密室だと・・・

H	25 密室でしょう。はっきり今言ったでしょう、密室だ。
→菅原事務局長	25 私たちは、決してそのような状況でないのではないかと・・・
H	26 だったら4箇所そのままがいいと思うし、そういう部分でもしっかり協議に入って、説明会もクリーンセンターのほうでも開いてもらい、4つ公平にと思う。不公平である。
→菅原事務局長	26 開かせてもらいたいと、話しかけをしながら・・・
H	27 ここで約束してほしいのは（クリーンセンターの覚書）協議が先で、その後決定、そういう約束をしてほしいがどうか。
→菅原事務局長	27 いずれ覚書の協議をしていくというのは、そのとおりなのでそこはそのとおり進めていかなければならないと考えて・・・
H	28 そうでなくても決めるのか。
→菅原事務局長	28 その辺を含めて判断しなければならないと・・・
H	29 そこをはっきりしないとみんな納得しないと思う。選挙が終わった後に、賛成か反対かはっきりしたいと言っている。考える機会や、参加するとか、権利を行使するタイミングが全然ないではないか。そこがまずいと言っている。例の13回やった候補地選定委員会はそんなの認めるのか。6箇所その前に選んでいるではないか。繰り上げすればいいではないか。
→菅原事務局長	29 場所については、4箇所ということで29年の5月に公表しているが、その前の段階の部分・・・
H	30 繰り上げたらいいではないか。覚書が大変だったから、嘘でした私の言ったのはと。
→菅原事務局長	30 評価表についても、上はもちろん出ていないが、5番目以降はホームページでも御覧になっていると思う。進め方についての意見は確かにそのとおりと・・・
H	31 そのとおり。3月中に決めるのはやめましょうというのが、僕らの提案である。3月中に決めないで、みんなでもう少し議論して決めようと。賛成かもしれないはっきり言って。僕なんかいいアイデアが出てきたら賛成しようと思っている。固定資産税ただとか、そうなったら嬉しいと思う。選挙終わってからにしてほしい。選挙で選ばれた首長が8市町出てきて決めればいい話ではないか。それが民主主義だ。代表制民主主義ではないか。その人に我々は託す。今の市長にそんなこと聞かれたことがない。

→菅原事務局長	31 繰り返しになるが、最初に 29 年度があって延ばしてきた状況判断の中でやっている・・
H	32 では、8 市町のとくに、早く決められないみたいですが、あと半年延ばしましょうと提案するのはどうか。
→菅原事務局長	32 いま、その内容をお約束はできない・・
H	33 提案くらいはいいだろう。決めるのは協議会。
→菅原事務局長	33 4 箇所の状況を報告してどうですか、という決め方をしてもらうことになると思う・・
H	34 それは是非、日にち教えて公開してほしい。
→菅原事務局長	34 去年の協議会の時は、半年延ばすと決めて・・
H	35 30 年の 2 月 23 日。
→菅原事務局長	35 その際も公開した。先ほど申したように今年の方は日程調整中で決まってないが、いずれ公開・・
H	36 そこで決めるのはやめてほしい。延期を決めてほしいというのが私たちの要望だ。皆さんそう言っている。
→菅原事務局長	36 スケジュールや決め方の話になるが、今の意見があったことはまとめて、会議にも報告する。その中で判断してもらおうと考えている。
H	37 我々の提案としては 3 月 31 日までに決めるのは無理。まだよく分からない。内容をもう 1 回か 2 回説明会を開いてよく話し合ってから（決めてほしい）。
⑨ I	38 反対の立場である。（模造紙に記した県央ブロックの地図を出す。）先ほど県央ブロックの説明があったが、県央ブロックの中心にあるのが盛岡で、そしてその 61%のごみを処理しているという説明があった。手代森は中心ではない。今 6 箇所にクリーンセンターがある。何で一つに絞らなければならないのか。今やっと盛岡のいろいろな住民の反対を押し切って松園にクリーンセンターができてまだ 20 年。30 年も使えるのだから、まだ 43 年まで持てるはず。それをなんで壊して無にするのか。松園の人はさっきから出ている覚書を基にして、やっと納得してクリーンセンターができたのではないか。松園の人は言っている。松園町内会を通るトラックはただ事でないと言っている。松園の人は最先端のクリーンセンターができたはずなのに、未だに学校では喘息の罹患

	<p>率が統計に現れているようだ。私たちは、十分ごみの処理をして、紫波地区・矢巾地区・都南地区はとても模範的な地域だ。</p> <p>いくら9時から4時までの間と言われても、私たち毎日運転している。587台のトラックが私たちの小さな軽自動車をつぶされそうになりながら生きていかなければならない。私たちはきれいな町素敵なニュータウン、このまちづくりに三十何年間もかけて子供たちに誇りあるふるさとを残したいと願いながら、町内会づくりをやってきている。各地域で自治体がそれぞれの工夫でごみの量を減らして、循環型のクリーンセンターを造ればいいではないか。何で巨大な施設を造らなければならぬか納得できない。ぜひ再考してもらいたい。</p>
→菅原事務局長	<p>38 地図も出してもらい、いろいろな視点からの広域化と施設の集約には反対との御意見だったと思う。松園の中でトラックが多く動いているという話もあったが、町内会の集積場所に集めには行く。上米内側の455号線の方から入るので、松園の中を全部通っているのではなく、最初は町内会からの約束で中を全然通らないこともあった。こちらに例えると、ニュータウンの中を通ることではないと理解いただければと思う。</p>
E	<p>39 土曜日の午後2時からの説明会で驚いた。土曜日お休みの人そんなにいないと思う。時間の設定など常識的な部分も欠落しているのではないか。</p>
A	<p>40 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会とあるが、し尿処理施設は勾配を取って水で流して下流で処理するのがし尿処理施設だが、どのような施設を考えているのか。</p>
→森田主幹	<p>40 今回皆さんに御相談しているのは、ごみ焼却施設である。し尿又は浄化槽汚泥等の処理は対象となっていない。</p>
C	<p>41 ここに9月1日号の「広報もりおか」と、去年の12月17日号のCOP24の記事が載っている岩手日報がある。</p> <p>広報には3Rについて載っている。1つ目はごみを減らす、2つ目は資源の再利用、3つ目は繰り返し使う。これに大賛成だ。今推進協議会ではこの3Rではなく、焼却炉をどこに造るかにもものすごく熱心なように感じる。つまり、3Rを進めていけばごみの量は少なくなり、現在ある施設で十分ではないかと考える。</p>

	<p>新聞の記事だが、これは熱を出さないこと、炭酸ガスを出さないことが国際的に語られている。熱を出すと御存知のように地球温暖化が進むことになる。この巨大な焼却炉、現在のクリーンセンターの2倍の焼却炉を持ってくるのではなく、熱を出さないことを考える、それを第一に考えて進めていただきたいと思います。</p> <p>県内で広域処理をしている地域でごみが減ったかという、そうではなく増えていると聞いているが、今回掲げている施設のごみ処理の、つまり減量の関係は並行して進めているのか。</p>
→森田主幹	<p>41 3 R, ごみ焼却施設の整備, そして地球温暖化など大事な話を頂いた。3 R, リデュース, リユース, リサイクルはすごく大事なことである。中間的な処理をする前の段階で, 我々が実際考えていくことで, 今後どのような処理方針でも, 地域の皆様との協働の中でやっていくので, 引き続き, 強く協力をお願いしたい。</p> <p>ごみは中間処理もしなければならない。中間処理として, 破碎であったり, ごみの焼却が実際にでてくる。今, ブロック内には6つの施設がある。その施設が老朽化したときに, どのような施設整備の配置をしていくかという検討がずっと行われてきた。その中で, 最終的には一つの施設に集約化していくことが今後必要になっていくのではとの話になっている。3 Rで言うと, それぞれの自治体がそれぞれ取り組んでいたものを集約した場合に, どのようなことができるのかという心配も出てくると思うが, 8市町では「循環型社会形成推進地域計画」を策定し, その中で自治体の枠を超えて協働し, 減量化・資源化・リサイクルなどに取り組んでいくことを計画する。減量化についても, これまでと同様に, あるいはこれまで以上に力を入れて進めていくことを考えている。</p>
→日環センター 速水氏	<p>41 3 Rについて説明の機会を頂きたい。3 Rのお話だが, リデュース。ごみとなるものを減らそうということ。以前と比べると, 例えばペットボトルは物凄く薄くなった。それ自体の材料の量を減らそうと, これは典型的な例だ。2番目のリユース, 再使用する。ごみとにならないように何回も繰り返し使えるようなかたちにしようということ。3番目はリサイクル, 国の方も示しているが大きく2つある。物質として, 例えば紙をリサイクルしてダンボ</p>

	<p>ールやトイレットペーパーなど、最初の純粋なパルプではなく、「カスケード利用」というが、物質として使い続ける。ただ、物質も永遠ではないので、物質でリサイクルできないものがある。これには、サーマルリサイクルで熱的に利用する。ごみの大部分、プラスチックを除けばバイオマスである。バイオマスは、短期間で出来上がった葉っぱのように、落ち葉のように朽ち果てたりする。これは二酸化炭素が出るが、ただ、カーボンニュートラルとって短期間の循環で地球温暖化には影響しないという解釈である。</p> <p>化石燃料は、地下に埋まっているものを取り出すので、使えば二酸化炭素が増える。そうしたことから、ごみ焼却施設を、現在では、熱利用施設、熱回収施設と位置付けた。環境省でも、従来のように、ただ燃やすだけの施設に交付金や補助金などは一切出さない。決められた熱利用が出来る効率の良い施設であれば交付金などの援助をすると位置付けた。計画されているごみ焼却施設は、熱回収施設としての意味では、地球温暖化の観点では、むしろ地球温暖化対策のツールだと、クリーン開発メカニズムということで途上国の施設のないところに支援しようという状況である。この機会に3Rを理解いただければと思う。</p>
⑩ J	<p>42]ここは、旧都南地区だが、生ごみを肥料にリサイクルしている。分別も面倒だが真面目にやっている。そのうち新しいゴミを燃やす立派な施設が出来るから、リサイクルは考えないで燃やすということなのか。</p> <p>ゆびあすはまだ十何年も使えるし、しかも先ほどの話を聞くとプールや施設もあるすごく良い施設だそう。もしあと10年でなくなるといったら地元の人嫌だと言うのではないかと考えたが、その人たちが他に移してと言うならば、こんなに良い施設が出来ると言われてもどうなのか。</p> <p>覚書、覚書と言われるが、次に造る時はここに造らないということか。それをまず1点聞きたい。</p>
→森田主幹	<p>42]盛岡市クリーンセンターは平成10年から稼働しているが、平成9年12月だと思うが、地域の方々と最終的に覚書を交わした。中身として、新しい施設を造る際にはその整備計画策定の段階から</p>

	<p>地域の方々と協議をするというのが一つ。もう一つは更新するときは分散型立地を基本とする。一つの施設にするのではなく、更新する時期等については特に定めないが、将来の住民の方々の判断に委ねるとそういったことも書かれてあり、施設を整備することに伴い、まちづくりのための公共施設整備を進める。その中にゆびあすの整備も入っている。これにより難しいことがあれば、地域の方々と協議をさせていただくと。地域の方々から市へ協議する場合もあり、今回のように市から地域の方々へ協議をお願いした経過もある。そのような内容の覚書になっている。</p>
J	<p>43 結局、盛岡市では、焼却施設を造るので、今世界的にも騒がれているリサイクル、紙を分別する、プラスチックを分別する、そういうものではなく、今の話では今まで生ごみは分別してリサイクルしていたが、それも全部集めて燃やすことになるのか。</p>
→森田主幹	<p>43 日頃から、生ごみの分別に御協力を頂いていることに感謝申し上げます。その中で、どのような分別方法にしていくかは、それぞれの市町が今どういった分別方法をとっているかを踏まえた上で合わせれる部分は合わせたい。今、分別・資源化している部分については、全部どちらかに合わせることは難しい。</p> <p>その中でも、古紙のリサイクルなど物としてのリサイクル、そのほかにゆびあすのようなサーマルリサイクル。様々なリサイクルの形式はあるが、リサイクル率は高くしていかなければいけない。そういう中でキーになるのは、やはり皆様に御協力いただき、分別を徹底していく。焼却するものを少なくしていく。私共と地域の皆さんと協働する中からそういった体制を作っていかなければならないことには変わりはないと思う。それをどう実践していくかが、大きな課題であろうと思う。</p>
J	<p>44 先ほどまで、Gさんが言ったように賛成でもある気もしていた。今の技術なので、公害対策は今よりさらに技術が上がると思ったが、先ほどのCさんの話では、今松園で子供たちが実際に喘息とかの症状が現れていると聞いたが市は把握しているのか。松園で健康被害がでていることを分かっているのか。</p>
→森田主幹	<p>44 焼却施設周辺の小中学校の喘息り患率については、興味深くデータを見続けてきた。盛岡市クリーンセンター周辺には小学校が</p>

	<p>4つ、中学校が3つあり、年度によって（喘息が）出ているところもあれば出ていないところもある。平均より高いときもあれば低い、あるいはゼロのときもある。傾向や統計上どうだ、ということをはっきりとは言えないが、はっきり関連付けられるとは言えないと考えている。</p> <p>（参加者から「教育長が答弁してるでしょう」の発言あり。）</p>
→菅原事務局長	<p>44 27年度か28年に、学校保健統計調査中で施設周辺ということでもクリーンセンター付近の学校がどうなのかという質問があり、回答で今の教育長のお話だったと思う。データが同じなので、そういう部分はあるということは教育長もお話したと記憶している。このデータの読み方はどうなのかということが難しいと話をした。クリーンセンターの周辺ではずっと同じ値や上がりっぱなしではない。</p>
→日環センター 池本氏	<p>44 喘息の話に関しては、例えば四日市喘息の話が有名だ。二酸化硫黄や窒素酸化物、大問題化するところでは、大気汚染が高濃度のときに数が増えて影響が出ている。今の大気汚染レベルで言うと、全体的な濃度が低くなってきており、生活習慣やその人の感受性などで、（先ほどの）話にもあったように年によって増えたり減ったりのばらつきが出る位で、施設のそばだから喘息り患率が高いというようなことを言えるレベルではない。事業所に課せられる規制基準を設定しており、それを基に廃棄物処理施設も管理をしており、その基準と比べてもかなり低い値で排出していることから、健康影響を基に考えられた基準と比較しても低いレベルなので、施設のそばに住んでいるから喘息り患率が高いというような話はできればしてほしくない。先ほど話したように、生活習慣やその人の感受性などいろいろな要素で少し増えたりというレベルになっている。そういったレベルになってきていることを理解いただけるとありがたい。</p>
①K	<p>45 今日の説明会がこの時期になった背景に、そもそも説明会がこのニュータウンでやる予定があったのか気になる。</p>
→森田主幹	<p>45 平成29年から候補地に対し説明会をした。この候補地では、堀越自治公民館を500m以内の自治会ということで説明会の対象にした。去年3月に、田の沢町内会から説明会の開催要望があった。</p>

	<p>その中で、自分たちだけではなく、少し広げてた方がいいと。堀越の会長との話でもその方がいいとなり、手代森ニュータウン町内会にも昨年6月に声掛けした。説明会はどうするかと話す中で、今の時期の開催になった経緯がある。</p>
K	<p>46 確認だが、広げたほうがいいという意見がなかったら市としてはなかったという確認でいいか。500m以内と書いているがどうなのか。この基準は平成15年だが、今は平成31年だ。</p> <p>意見だが私は反対だ。そもそも清掃センターの跡地をどうするつもりなのか。処理しないまま新しい施設をすぐそばに造るのはどうかと思う。そばに下水処理場がある。あそこは夏は凄く臭う。そこも把握しながら考えているのかどうか気になる。そういうものをこっちの地域にまとめているように見える。そのあたりを本当に考えてもらわないと駄目だし、行政としての段取りがめっちゃめっちゃだと思う。</p>
⑫ L	<p>47 立地の件だが、都南工業団地は江戸時代から、大きな沼や池があり、この辺一円の灌漑用水があった。大水がある度にこの地域の男性の方々が、堤決壊を警戒して昼も夜もあそこに土嚢を築いて、この地域を水害から守りながら水田作りしていた。また、小さな分水嶺になっており、あの場所はいじるなよと昔から言い伝えられてきた。</p> <p>戦後すぐに今の安庭、門のあたりにも大きな沼があり、そこに盛岡市のごみを捨てて、そのごみが飛んだり、カラスの生息地になったり、そしてそれが埋め立てられたら、でもまだ臭うなという段階で、今度は門のごみ処理センターで、今日はすごく臭うな、犬や猫でも焼いているのかと地域の人は大変な思いをしていた。安庭のごみ、そして門、そしてまたかと。やっと30年も40年もかけてごみ収集にも非常に気を配って、お年寄りも一生懸命生ごみのバケツを運びながら、環境整備に一生懸命になって地域づくりをしてきた。そのような場所になぜ、紫波町、矢巾町、そして遠く八幡平から全部あそこに集約するのかと。もう少し山じゃないところで、危険じゃないところで場所を探してもらいたい。</p>
A	<p>48 先ほど、し尿処理についてやらないと回答があったが、し尿処理という文言が入っていてやらないということは、理由があって、</p>

	いつかの時点で、なぜやらないこととしたのか知りたい。
→畠山室長	<p>48 一部事務組合と 8 市町の自治体含めての協議会で、一部事務組合の中には、し尿処理の組合もある。今回、一部事務組合の将来的なし尿のあり方も併せて、ごみとともにやっ払いこうと平成 23 年に協議会が立ちあがった経緯がある。今は焼却施設を優先的に話し合おうということで検討している。し尿処理についても中止したということではなく、ごみの問題を解決しつつ、将来的には施設を持っているので、施設の老朽化した場合に、施設について協議会で検討することになる。ただ、堀越にし尿処理施設が建設される計画は今のところ全くない。</p>
A	49 し尿処理施設は出来ないか。汚泥の焼却もないか。
→森田主幹	49 堀越の候補地に計画しているのは、燃えるごみの焼却施設である。し尿汚泥や浄化槽汚泥は対象にしていない。
⑬M	<p>50 今日始めて聞いてびっくりしたが、4 箇所の候補地がいつ 2 箇所になったのか。4 箇所は前に言っていた話でそれは変わっていない。それで 4 箇所の候補地は変わってなくて、ただ、交渉する側が 2 箇所を優先的にやっ払いいくという話だったと思うが、どちらが正しいのか。</p> <p>51 クリーンセンターの話だと、10 キロ近く離れているのでピンとこない。矢巾の、私共のごみを持っていき捨てている部分もあるので、矢巾のレベルと新しい施設のレベルはどちらがいいのか。矢巾のレベルより相当良くなるのであれば、どちらかというとな風の吹き加減からすると、そっちの方が今より影響を受けやすいと思う。そういう心配をしている。</p> <p>52 クリーンセンターがあるから、肺の病気などになっているという被害報告は出ていないということだが、本当にそれで間違いなのか。</p>
→菅原事務局長	<p>50 正式には先ほど言ったように 4 箇所である。</p> <p>51 新しい施設の排ガス対策などの部分を含めてと思う。例えば有害物質の測定物質は詳しくとか、数値は厳しくなる状況なので、相対的には上がっていると思う。発電能力は特に上がっている。</p> <p>52 健康被害があったのか、そういう報告があったのか、ということについてはないと聞いている。</p>

⑭N	<p>53 この事業は、おそらく事業認定を背負ってやる事業だと思う。ということは、場所選定については環境アセスの対比等も完全に行ない、地域が納得するような方法で制定してほしい。その辺を十分に心してほしい。</p>
C	<p>54 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会がいずれ開かれる。今日の様子を、反映させてもらいたい。</p> <p>大きいものに集約するのではなく、大事に使える環境にも優しいではないか。この6つの施設を大事に使ってほしい。そして一つにまとめることは白紙にしてほしい。</p>
→日環センター 池本氏	<p>54 何度か出ていた意見で、まだ建て替えの話は早いのではないかという話があった。ごみ焼却施設の場合は、建て替えるまで、場所が決まって、計画が始まってから10年近くかかるということを知っておいてほしい。後ろから逆算すると、建設に3年から4年位かかる。後は事業者を選定するのに2年位、環境アセスをしっかりやらなければならないので、大きなところだと3年位かかり、これで8年位かかってしまう。当然ながら、施設を大事に使うことは我々も施設を運転している人たちも同じ気持ちだ。ただ、年数が経ってくると補修を繰り返して費用がかかること、いつ止まるか分からないと心配している人も沢山知っている。時間がかかるということを知ってもらいたいと思い補足した。</p>
⑮O	<p>55 当初点数をつけて3箇所選定された。手をあげた地域が1か所あり、それで4箇所というところで選定が始まった。その1箇所はどこで、なぜ今優先的に選定する地域から抜けているのか。</p>
→島山室長	<p>55 要望があった地域は盛岡南インターチェンジ付近である。</p> <p>なぜ優先から外れたかという、盛岡南インターチェンジ付近は、要望とともに地域の農業団体の多くの方からの反対があり、各自治会からも多くの反対があり、反対要望書が提出された。そういった地域を網羅した全体の反対があり、私共も、協議や説明会を計画することができない状態になった。</p>
参加者から	<p>56 前半に質問したが、3月末までに（予定地を）決定するということを半年間延期する内容の文書を1月末までに出してほしい。出来ないなら出来ない文書でもいい。言わなくてもいいから出せばいい。延ばすか延ばさないかどっちかしかないはずだ。</p>

→菅原事務局長	56 延ばすということも含めて意思決定をしてもらわないとならない。そうすると8市町の首長に集まってもらわないといけない。それについては日程調整している。今日こういう意見があった、こういう雰囲気だったというのはもちろんですし、いろんな説明会の状況をその場で伝えることはもちろんする。1月までにということ、今の状態ではお約束できかねる。
参加者から	57 協議会で提案することを約束する文書だ。決めるのは協議会で決めればいい。こういう意見があったので半年延ばす事を報告する約束の文書を出してもらえないか。提案だけでいい。
→菅原事務局長	57 内容については、昨年や一昨年前の今までの各地域の説明会の状況を協議会には出している。ホームページで御覧になっていると思う。資料を出して状況を説明しているし、こちらもそうだし、他の地域の状況も報告している。
参加者から	58 文書で回答頂きたい。文書で、(協議会に)提案しますという回答を頂きたい。 はっきり言って信用してない。選定の過程が不明瞭である。
→菅原事務局長	58 仮に、そういった場合の文書のあて先は。
参加者から	59 自治会様ではないか。自治会全員様とか。
→菅原事務局長	59 自治会様、こちらの多くの方が参加しているので、手代森ニュータウンの方々。 (参加者から「自治会でいいんです、自治会で、会長が説明するんだから」の発言あり。)
H	60 提案するという文書が頂きたい。そうでないと本当に提案してくれるかどうか不安だ。もし報告しなかったら、後で公開の文書とつき合わせて、やってないときは行政訴訟する。
→菅原事務局長	60 状況について各地域こちら様も含めて、報告する際の資料として協議会の場で説明してきたし、今回もそういうものを用意して協議会で出したい。先ほどから話しているとおりで、そのことは理解いただけると。
H	61 違う。半年延期してほしいという要望があったことを確実に伝えるという証拠だ。
→菅原事務局長	61 半年延ばしてほしい話があったことを協議会の場に伝えると。
H	62 その文書がほしいと言っている。信じられないから。本当に出

	すのか。
→菅原事務局長	62 今日参加者の方々が、ほぼそうだとすることで、決定時期を半年延ばしてほしい意見だった、ということ協議会場に出すことを約束するという文書が欲しい。あて先が町内会様。
H	63 そうすれば、我々ももう少し議論を深めて賛成するかもしれない。その方が市や協議会にとって良いだろう。ここで押し切った後で禍根を残すより、時間をとって納得して、賛成する反対するものもあるかもしれないが。あなた方のために言っている。
→菅原事務局長	63 内容の確認で申し訳ないが、宛名は町内会様、今日は1月19日だが、この場で、決定時期を半年延ばして欲しいという御意見だったことを3月の協議会場で報告する。
H	64 それを協議会がどう判断するかは協議会だから、その議事録は公開されるので、誰がこのまま知らないと言ったのか分かる。次の選挙でそれが生きる。良いじゃないか。民主主義じゃないか。
E	65 先ほど盛岡南インターの話で、住民の反対があり断念したと聞いたので、こちらでもそのような活動をしていく。

(5) 閉会

以上